

# 岩手県紫波町

オガールベース

(行政) 紫波町 経営支援部企画課公民連携室



公民連携による紫波中央駅前都市整備事業  
～オガールプロジェクト～

## プロジェクトの概要について

### 1. オガールプロジェクト

「オガールプロジェクト」とは、  
「紫波中央駅前都市整備事業」 のことを言う

### 2. 紫波PPPプロジェクトのきっかけ

- ・紫波中央駅前の未利用町有地10.7ha
- ・役場本庁舎（昭和38年建設）の老朽化
- ・図書館新設の要望など

※PPP:Public Private Partnership

公共サービスの提供や地域経済の再生など何らかの政策目的を持つ事業が実施されるにあたって、官(地方自治体, 国, 公的機関等)と民(民間企業, NPO, 市民等)が目的決定, 施設建設・所有, 事業運営, 資金調達など何らかの役割を分担して行うこと。

### 3. 東洋大学大学院と協定

- ・公民連携専攻 紫波町PPP可能性調査報告を受領（平成19年8月）
- ・紫波プロジェクト：30年計画を具現化
- ・紫波町全体の発展につながる開発

## 4. 関係団体，市民参加等の取組み

- ・平成19年 紫波町PPP推進協議会による調査
- ・平成20年 民間及び町民の意向調査

## 5. 紫波町公民連携基本計画（平成21年2月）

### 理念

都市と農村の暮らしを「ゆしみ」，環境や景観に配慮したまちづくりを表現する場にします。

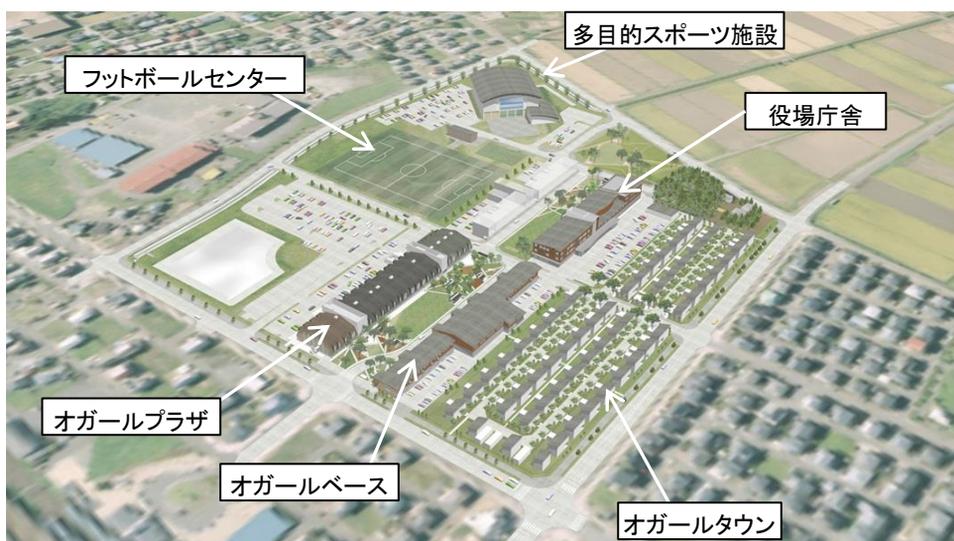
### 開発の考え方

町中心部の賑わいが町全体へ波及し，中心部と各地域のつながりを重視した，持続的に発展する町を目指します。

- ①農村（田園）と都市（街）が共生するまち
- ②若者，高齢者，すべての人が希望を持ち，安心して暮らせるまち
- ③人にも地球にも「やさしい」まち

### デザインガイドライン策定

優れたデザインの採用



オガール地区 イメージ鳥瞰図

## 6. オガール地区のPPP手法

施設名	県フットボールセンター	オガールプラザ	オガールベース	役場新庁舎
事業主体	公益社団法人岩手県サッカー協会	オガールプラザ(株)	オガールベース(株)	紫波町
授業手法	PPP	PPP	事業用定期借地権設定方式	PFI
施設内容	人工芝グラウンド, クラブハウス等	図書館, 地域交流センター, 子育て応援センター, 産直, 医院, 飲食店, 学習塾, 事務所等	ホテル, バレーボール専用アリーナ, 飲食店, コンビニ, 事務所等	役場庁舎単独

## 7. まちづくりの効果

- ・諦め, 閉塞感の打破 … 新しい価値を持った人が集まる場
- ・担い手づくりと同時進行 … 自分たちのまちを自分たちで育てていく
- ・ガバナンスの設計 … 役所の関与を最小限に, 経済開発における柔軟性
- ・エリア価値 … 不動産の価値が上がる, 波及効果



「元気なまち」という空気に変わりつつある